

# 震度6強、液状化で、市内半分の家屋が全半壊

## 央道断層の見直しで、県が被害予測を公表

鳥取県地震防災調査研究委員会の被害予測は、冬の午後6時に地震発生を想定したもので、液状化で米子空港滑走路も損壊、境港の家屋の全半壊が1万2千戸に及び、経済的損失もおびただしいものになるとしています。地震をくい止めることはできませんが、被害を減少し人命を守ることはできます。

9月4日付日本海新聞

## 宍道(鹿島)断層延伸による被害想定と比較

		建物被害				人的被害			
		液状化		揺れ		死者	負傷者		
		全壊	半壊	全壊	半壊				
39 km	米子市	2,300	6,900	※	40	2,300	7,000	※	90
	境港市	2,300	8,500	380	1,200	2,700	9,700	30	320
	その他	50	230		※	50	230	※	10
22 km	米子市	820	2,400		※	820	2,400	※	30
	境港市	620	2,600	※	20	620	2,600	※	20
	その他	20	70			20	70	※	※

# 急いで検討し、備えを早急に

## 長尾達也市議

長尾達也市議 9月3日、宍道断層の見直しに伴う鳥取県の地震被害予測が発表された。境港で震度6強を記録し、死者30人、負傷者320人、家屋の全壊・焼失2,700戸、半壊9,700戸などと驚くべきものだ。時間はあるようでない。どうすれば被害を最小限に食い止められるか、急いで検討し、計画的に対策を講じるべきだと思うが。



## 建物の耐震化を重点的にとりくむ

### 市長答弁

中村勝治市長 被害を最小限に食い止めるには、家具の転倒防止や建物の耐震化を図るなど自助の取り組み、自治会などの防災訓練等の共助の活動を促進する必要がある。改めて、自主防災力の強化や建物の耐震化を重点的に取り組むたい。

## 新規稼働を狙う 島根原発3号機 適合性申請

## 市長が同意

いまのままならきれいなのに、いったんウラン燃料を入れたら数十年よ...

だよ...



6月議会報告で、境港市議会が「事前了解権のある安全協定締結を中電に求める陳情」を全会一致で採択、また、実効性ある「避難計画」策定まで申請しないよう中電に求める決議も賛成多数で可決。市議会が「島根原発3号機の新規制基準適合性審査申請に「待った」の態度を表明したことをお伝えしました。

## 「容認しない」から「容認」に 態度を変えた 市議も

中電が新規稼働を求めて提出した3号機の申請内容が十分だとして、規制委員会から突き返されるという事態も発生しています。

6月議会では「申請は容認できない」とした議員の一人が、7月31日の全員協議会で理由も述べないまま、「容認」に態度を変えろという残念な動きもありましたが、こゝまで賛否拮抗する市議会での動きや、「こんどは3号機も新規稼働か」と広がる市民の新たな不安を押し切った市長の判断が問われます。

## 災害級の猛暑

# 学校で、保育園で、家庭で 熱中症対策促進で提案

## 安田共子市議

## 公園、学校、保育所へのミストシャワーを検討する...市議



下場和重建設部長 人が集まるところを中心に、試験的に設置を検討していきたい。  
安田市議 冷水器は二中、ミストシャワーは全中学校に設置されているが、全校に広げてはどうか。

## 家庭用冷房機器の設置や電気代助成を

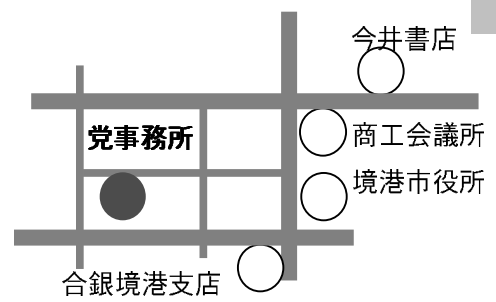
安田市議 災害級の猛暑だ。家庭の冷房機器の設置補助や電気代助成の検討をして欲しい。

安田共子市議 猛暑対策として、人が集まる(仮称)境港市中央公園に、噴水やミストシャワーなど整備してはどうか。

松本敏浩教育長 学校から聞いて、必要であれば検討したい。  
安田市議 ミストシャワーは子育て支援施設や保育園にも応用できないか。  
佐々木真美子福祉保健部長

中村勝治市長 今後、調査研究をしたいと考えているが、対象者に応じた熱中症予防法の啓発についても引き続き努めていく。

## 日本共産党境港市議団



## なんでも相談会

お気軽にご相談ください

毎週 水曜日 午前10時~12時  
会場 日本共産党境港市委員会  
湊町 55 ☎44-0039

安定ヨウ素剤  
事前配布

# チラシなど改善し 希望者全員に配布を

## 長尾達也市議

長尾達也市議 事前配布の希望者が196人(59世帯)とは、あまりにも少なすぎる。いざという時、必要とされる人に配布するという目的から程遠い。

一番の問題は事前配布の範囲を原則PAZ圏とし、UPZ圏は例外的に配布できるとしている国の方針にある。制度の改定を国に求めることも、チラシの中身、配布・回収の方法など市民が申請

しやすいものに改善を求めたい。  
分かりやすい周知を  
工夫したい

藤川順一防災監 原子力防災対策は多くの知見を有する国の指針等にもとづく必要があると考えるが、「お知らせ」を市民に分かりやすくするなど工夫については県・米子市と相談したい

# 学校給食費や教材費の 無償化を提案

## 安田共子市議



境港産エテガレイを使った給食

いながら完全無償化を実施している自治体が一つもない鳥取県で、「子育てするなら境港」という本市が一番に手を挙げたらと思う。給食費の半額助成、第2子以降の無償化、小学校あるいは中学校でと、一部無償化の拡充というやり方もある。

国で無償化を実現するよう働きかけることも必要ではないか。

安田共子市議 文科省の給食無償化調査によると、2017年度、424市区町村(24.4%)が本市と同じ一部無償化、82市町村(4.7%)が無償化している。子どもの成長は家庭の経済的状況にかかわらず、社会が責任を持つてまかなうべきもので、「義務教育はこれを無償とする」という憲法の理念に一步でも近づけるのが行政。学校給食費の完全無償化を実施、あるいは一部無償化を拡充する考えはないか。

## 教材費の無償化も

安田市議 学用品など授業に必要な教材費用は無償にできないか。

松本教育長 財政負担も大きく、実施する考えはない。

## クラブ活動費など 就学援助の対象に

…他市とも話し合う  
教育長答弁

松本敏浩教育長 財政負担、受益者負担の原則、県内4市の中では最低額などの理由から、現時点では完全無償化は考えていない。第3子以降の一部無償化の制度は、県内4市の中で最も充実している。当面は現行制度を継続していきたい。

## 「子育てするなら境港」 一番に手をあげて

安田市議 「子育て王国」と言

安田市議 生活保護の教育扶助費の中にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費相当分が含まれているが、4市で協議し、就学援助でも対象にすべきではないか。  
松本教育長 他の市とも話し合っている。

総合高校  
北側道路と  
才仏川

# 道路拡幅 川の清掃

## 市が責任をもって

## 長尾達也市議

長尾達也市議 総合高校の生徒、小・中学生、保育園児が通う道路。川にガードレールもなく危険で事故も起きている。歩行者や自転車も安心して通行でき、車の交差も無理のない道路へ、対策が急がれる。

実態をつかみ、危険な状況の改善と川の清掃を市が責任をもって行うよう求めたい。

## 改めて現状を把握し 地元と協議したい

才仏川の暗渠化の計画的実施、川に張り出し歩道をつくり車道・歩道を拡幅する、川に落ちないようにガードレールをつける、電柱の撤去など様々な対策が考えられる。

中村勝治市長 車の交差は可能、暗渠化には多額の事業費を要し、当面の間実施は困難と考えるが、改めて才仏川の現状をつかり把握し、地元の皆さんと川の清掃を含め、協議したい。



才仏川と総合高校前の道路

# ブロック塀撤去などに 県、市が助成の方針



ブロック塀の撤去	補助率:撤去にかかる費用の2/3を補助 上限:以下のうち金額の低い方 ・15万円 ・基準とされる単価(1mあたり9千円)×2/3
補助を受けた撤去塀の範囲に新設するフェンス・生垣等の設置	補助率:設置にかかる費用の1/3を補助 上限:以下のうち金額の低い方 ・10万円 ・基準とされる単価(1mあたり2万5千円)×2/3

児童が犠牲となった大阪北部地震のブロック塀倒壊を受け、境港市も通学路や公共施設のブロック塀点検を行いました。

あわせ、個人所有のブロック塀の撤去、改修の補助を今年度中に始める予定です(詳細は12月市報で広報)。

市政への要望  
お寄せください

市議 安田共子 ☎ 090-6849-4896  
市議 長尾達也 ☎ 090-8366-4222